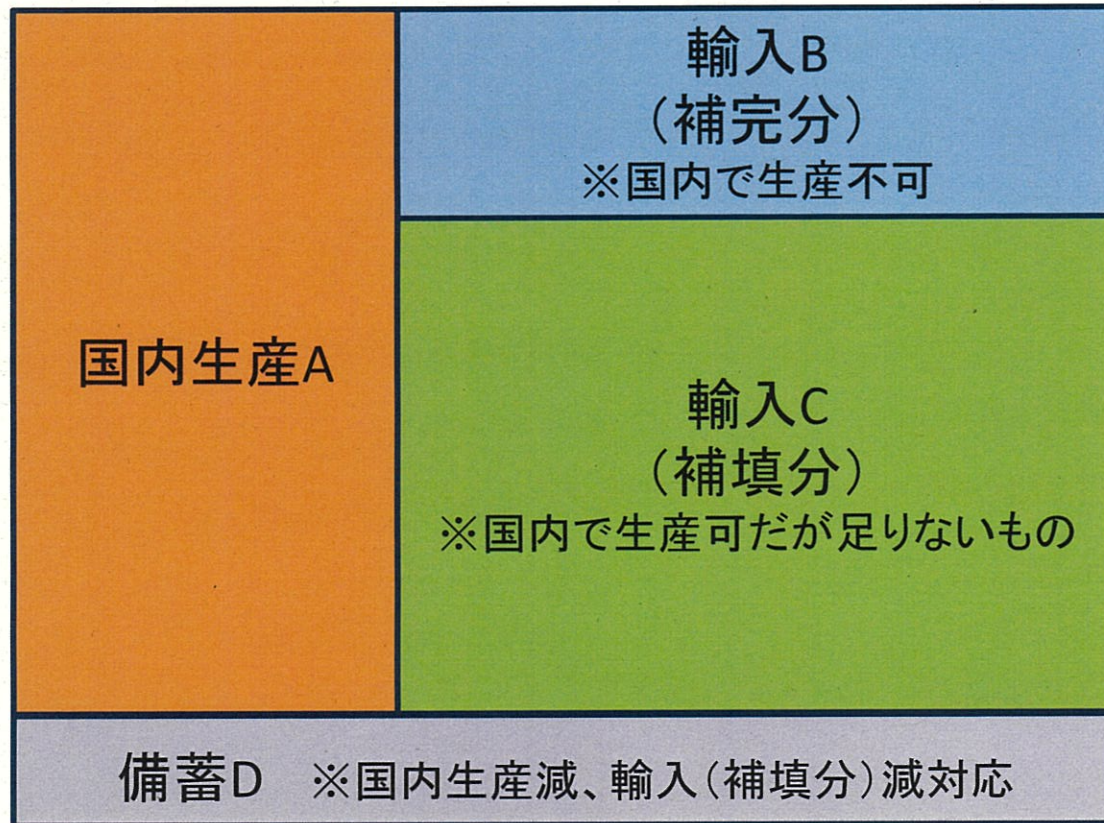


食料の安定供給の構図



【食料の不安定供給時】

- 国内生産Aが中長期的に減少していった場合に、輸入Cを増やす
 - 国内生産Aが不作等で急減した時に、備蓄Dで補充。さらに足りない場合は輸入Cを追加で増やして対応
 - 港湾ストなどで輸入Cの一部が届かない場合に備蓄Dで補填
 - 輸入Bが減少した場合に国内生産や備蓄で対応することができない(国内生産Aや輸入Cでの産品を代替品にして充当)
- 緊急の場合も、中長期的にも、わが国にとって都合のよい(数量、品質、価格面において)好条件で輸入Bや輸入Cを行うことが可能であった。→それが今後、容易ではなくなることが予想される。
 - 輸入が安定化機能を果たせなくなる恐れ
 - 輸入が不安定化の原因になる恐れ
 - 平常時と非常時の境界が曖昧になっていく恐れ

国際的な食料安全保障（Food Security）の概念

- 1996年11月にローマで開催されたFAO食料サミットは、世界規模で食料問題について論議された初めての会議。
- 「すべての人の食料安全保障を達成し、2015年までに現在の栄養不足人口を半減することを目標」として、「世界食料安全保障のためのローマ宣言」が取りまとめ。
- その中の、「世界食料サミット行動計画」の中で、下記の食料安全保障の定義を提起。

【国連食糧農業機関（FAO）の定義】

食料安全保障は、**全ての人**が、**いかなる時にも**、活動的で健康的な生活に必要な食生活上の**ニーズ**と**嗜好**を満たすために、**十分で安全かつ栄養ある食料を、物理的にも社会的にも経済的にも入手可能**であるときに達成される。

“Food security exists when all people, at all times, have physical, social and economic access to sufficient, safe and nutritious food which meets their dietary needs and food preferences for an active and healthy life.”
This widely accepted definition points to the following dimensions of food security:

【食料安全保障の4つの要素】

Food Availability（供給面）

：適切な品質の食料が十分に供給されているか

The availability of sufficient quantities of food of appropriate quality, supplied through domestic production or imports (including food aid)

Utilization（利用面）

：安全で栄養価の高い食料を摂取できるか

Utilization of food through adequate diet, clean water, sanitation and health care to reach a state of nutritional well-being where all physiological needs are met. This brings out the importance of non-food inputs in food security.

Food Access（アクセス面）

：栄養ある食料を入手するための合法的、政治的、経済的、社会的な権利を持ちうるか

Access by individuals to adequate resources (entitlements) for acquiring appropriate foods for a nutritious diet. Entitlements are defined as the set of all commodity bundles over which a person can establish command given the legal, political, economic and social arrangements of the community in which they live (including traditional rights such as access to common resources).

Stability（安定面）

：いつ何時でも適切な食料を入手できる安定性があるか

To be food secure, a population, household or individual must have access to adequate food at all times. They should not risk losing access to food as a consequence of sudden shocks (e.g. an economic or climatic crisis) or cyclical events (e.g. seasonal food insecurity). The concept of stability can therefore refer to both the availability and access dimensions of food security.

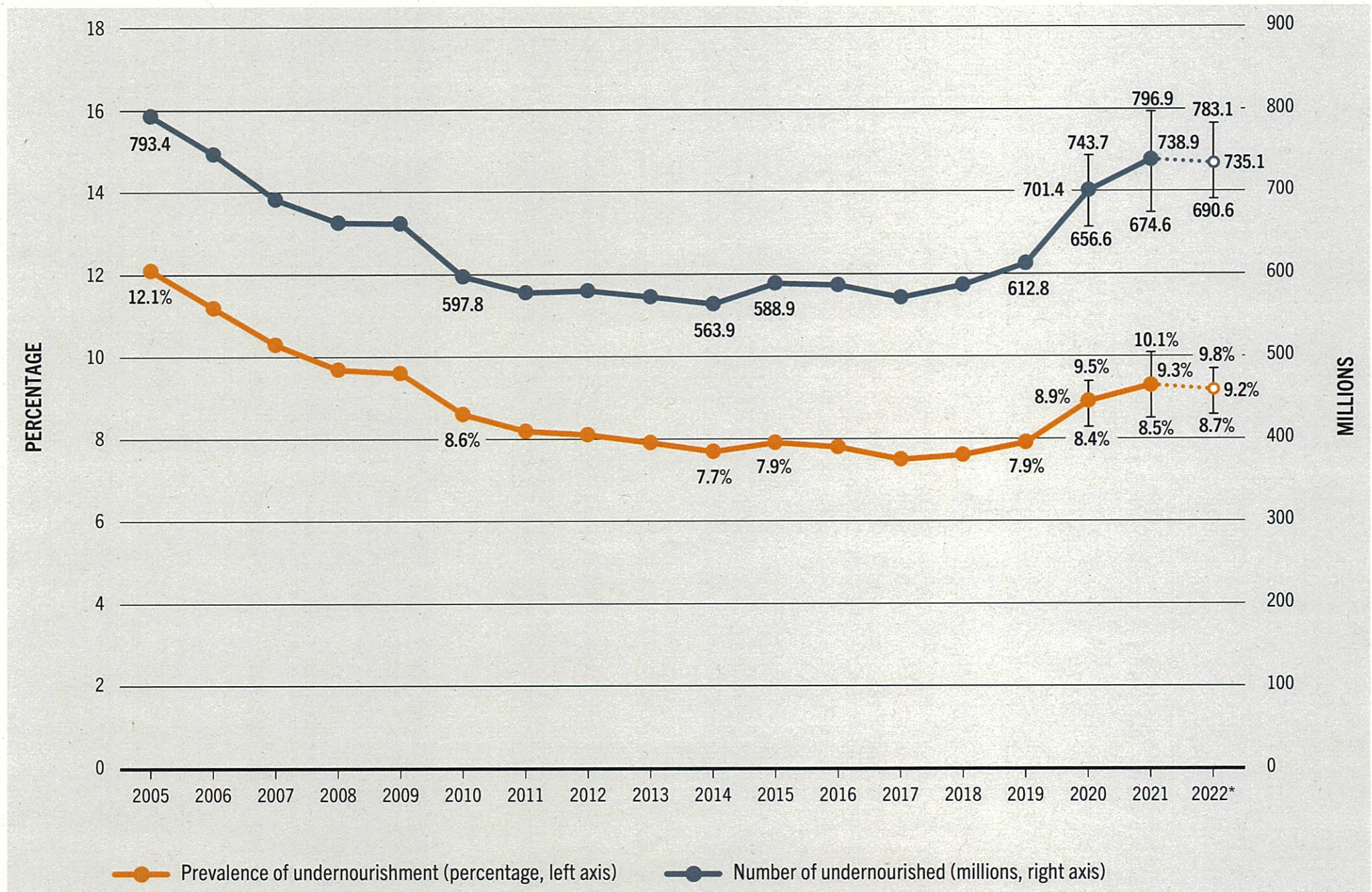
国連食料システムサミット2021



- プレサミット 2021年7月26～28日
- メインサミット 2021年9月23～24日
- 国連事務総長の議長サマリー・行動宣言
 - 包摂的で変革的な食料システムは、飢餓の撲滅を達成するための進歩を育む
 - 人々、地球、繁栄のための解決策に焦点を当てた、「人々のサミット」
 - 食料システムの変革
 - 人々の栄養、健康、幸福に貢献し、自然の回復及び保護に貢献し、気候に中立で、地域状況に適応し、人間らしい仕事と包摂的な経済力を提供する形態の、人口増加に対応可能な食料供給に焦点が当てられている
 - 2030年のSDGs達成に向けた、食料システム変革のためのさらなる前進
 - 全ての人々への栄養の供給
 - ネイチャーベースの解決策の推進
 - 公平な生計、ディーセントワーク及び力のあるコミュニティの推進
 - 脆弱性、ショック、ストレスに対する強靱性の構築
 - 実施手段の支援

「みどりの食料システム戦略」は
わが国のコミットメント（公約）

FAO SOFI: 途上国における栄養不足人口の動向



出典: FAO *The State of Food Security and Nutrition in the World 2023* (Figure 1)